



えがお

北川副小 学校便り
NO.5
2023年6月29日(木)
文責 校長 櫛村圭子



学校教育目標「えがお かがやく 子どもを育てるチーム北川副」～誰もが大切にされる学校を目指して～

ほめるから始める ほめるから始まる

「こんにちは!ぽかぽかコーナーの時間です。今日もみんなのよいところや頑張りを紹介します!」6月からお昼の放送で「ぽかぽかコーナー」というものを始めました。子どもたちのよいところや思いやりのある言動を見つけて紹介し、その内容を賞状にしてしばらく掲示しています。

あいさつが上手になったり、自分で気づいてゴミを拾ったり、誰かのために思いやりのある行動をとったり、人が見ていないところでもよい行いをしたり・・・学校の中のすべての先生方や子どもたちからも素敵な行動がどんどん集まっています。子どもたちの瞳がさらにきらきら光ってきたようにも感じて、とても嬉しく思います。自分から進んで行動してくれる子どもたちも増えてきました。

友達や自分のよさに気づき、子どもたちに自信とやる気をもってほしいと思います。賞状にしたのは、教室で先生や友達からほめられ、さらにお家に持って帰った時に、お家の方からほめていただけたらと思ったからです。お子さんが賞状を持って帰られた折には、いっぱいほめてください。

1日10人ずつ程紹介していますので、「私は、まだもらっていない・・・。」と思う人もいます。

「大丈夫よ。きっともらえるよ。いいことを続けてね。」と励ましてください。また、ご家庭でのお子さんの頑張りをや優しさを見つければ、連絡帳(付箋やメモも大歓迎!)などでお知らせください。これまでも、「北川副小学校の児童に、こんなに優しくしてもらってうれしかった!」というお便りを何回もいただいています。本当にありがたいです。地域の方にもお願いしています。みんなでほめることを始めたら、そこから何かが始まるように思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「あのねタイム」先生とお話ししよう

6月のいじめ・体罰アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。6月13日から2週間くらいかけて、子ども一人一人とじっくり向き合って話をする「あのねタイム」を実施しました。短い時間ではありますが、子どもと先生が1対1で話す時間は大変貴重でした。今後も毎月「ぽかぽかにこここアンケート」をとって、それを元に子どもたちと話していきたいと思っています。一人一人と向き合う時間を大切にしていきたいと思っています。

ゲストティーチャーの皆様へ感謝!!

～体験を通して、楽しく深い学びにつながっています!～

今年度も様々な皆様をゲストティーチャーとしてお迎えし、たくさんの学びをさせていただいています。北川副の地域の皆様の素晴らしさ、子どもたちを思う温かさ、熱いエネルギーをひしひしと感じています。子どもたちのために本当にありがとうございます。まず一部ではありますが、ご紹介いたします。

【全学年 交通安全教室】

佐賀市役所生活安全課、交通安全指導員・少年育成員の皆様にご多数おいでいただき、1・2年生は、正しい道路の歩行や横断の仕方を知り、実際に道路を歩行してみました。3年生以上は、自転車の特性や安全な乗り方についてお話を聞き、運動場に作ったコースで、実際に乗り、指導を受けました。命を守る大切な学習でした。日ごろの登下校の見守りもありがとうございます。



【4年生 総合的な学習「福祉体験」】

社会福祉協議会のクローバーの会の方に来ていただいて、アイマスク体験、高齢者疑似体験、車いす体験をしました。体験を通して、相手のことを思いやり、丁寧に接することの大切さも学ぶことができました。



【1年生 「いもなえうえをしよう!」】

育ち応援団の皆様にご協力をいただき、1年生はさつまいもの苗植えをしました。事前に畑を耕していただいております、とってもふかふかの土に苗を植えることができました。

